

平成 27 年 6 月 12 日
ITC 東京コンソーシアム

平成 27 年度 ITC 東京コンソーシアム通常総会アジェンダ

日時：平成 27 年 6 月 12 日（金）18：00 ～ 18：30

会場：(株)日本コンサルタントグループ第2ニッコンビル（下記地図参照）

議事：

1. 開会挨拶
2. 議案
 - 第 1 号議案 平成 26 年度活動報告書及び収支報告承認に関する件
 - 第 2 号議案 平成 27 年度活動計画書及び収支予算承認に関する件
 - その他
3. 閉会挨拶

【配布資料】

- ① 平成 26 年度研修プロジェクト活動報告書
- ② 平成 26 年度収支報告
- ③ 平成 27 年度研修プロジェクト活動計画書（案）
- ④ 平成 27 年度収支予算（案）
- ⑤ 平成 27・28 年度役員

【会場案内図】



【配布資料①】

平成 27 年 6 月 12 日
ITC 東京コンソーシアム

平成 26 年度研修プロジェクト活動報告書

1. 実施内容

No.	日時	場所	テーマ & 講師	参加者数
1	2014 年 6 月 13 日(金) 18:30～21:30 3 時間	日本コンサルタントグループ 第 2 ニッコンビル 2 階	■ テーマ:『ドロッカーのイノベーション ～IT の視点から～』 ■ 講師 緒方慎八 氏 氏 (IT コーディネータ)	10 名
2	2014 年 8 月 27 日(水) 18:00～21:00 3 時間	日本コンサルタントグループ 第 2 ニッコンビル 2 階	■ テーマ:Yahoo!プロモーション広告と最新のネット 広告動向』 ■ 講師:ヤフー株式会社 脇 ゆめこ氏	17 名
3	2014 年 10 月 8 日(水) 18:00～21:00 3 時間	日本コンサルタントグループ 第 2 ニッコンビル 2 階	■ テーマ:『中小企業・小規模事業支援や活性化 ～IT活用とその事例～』 ■ 講師 岩井 智洋 氏 (独)中小企業基盤整備機構経 営支援部人材支援グループ(中小企業診断士)	16 名
4	2014 年 12 月 12 日(金) 18:00～21:00 3 時間	日本コンサルタントグループ 第 2 ニッコンビル 2 階	■ テーマ:『番号制度とその影響 ～地方公共団 体・民間事業者への影響と ITC の支援ポイント～』 ■ 講師:高村 弘史 氏 (株)日本コンサルタントグループ 地域情報化支援室 室長	18 名
5	2015 年 1 月 13 日(火) 18:15～21:15 3 時間	日本コンサルタントグループ 第 2 ニッコンビル 2 階	■ テーマ:『オムニチャネルの現状と将来展望』 ■ 講師:山口 邦成 氏(やまぐち・くにしげ) アクセンチュア 製造・流通本部 シニア・マネジ ャー	15 名
6	2015 年 2 月 17 日(火) 18:15～21:15	日本コンサルタントグループ 第 2 ニッコンビル 2 階	■ テーマ:『イノベーションに必要な情報と視点』 ■ 講師:藤井徳久 氏 :情報工場 代表取締役	16 名
7	2015 年 3 月 20 日(火) 18:15～21:15	日本コンサルタントグループ 第 2 ニッコンビル 2 階	■ テーマ:『カスタマーサービス(CS)強化策 ～ タブレットやパソコン等を活用した教育事例 ～』 ■ 講師:伊藤 洋也 氏 (株)日本コンサルタントグルー プ 流通サービス研究所 マーケティング推進室 部長	17 名
			参加者数	109 名

2. マルチポイント

- 知識ポイント換算で合計 10.50 ポイント分を実施した。

年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
開催数	7	8	7	8	7	6	7	7	7	7
ポイント	4.813	6.25	5.25	6.00	5.25	4.50	5.25	5.25	10.5	10.5
参加数	183	217	168	214	231	152	168	158	134	109
平均参加数	26.1	27.1	24.0	26.8	33.0	25.3	24.0	22.6	19.1	15.6
会員数	43	39	40	38	37	36	32	33	31	21

■ ITコーディネータ後援セミナー：7回、18時間、10.50ポイント（上限なし）

平成26年度は、ITコーディネータ協会の知識ポイント緩和政策により7回の開催において10.5ポイントのポイントを得ることができた。

■ ITCの届出組織が主催する、公開を前提として組織長が承認した研修・セミナーを2時間1ポイントに換算をアップし、上限を撤廃（2年目）

また、各会場の平均受講者数が15.1人と昨年19.1人を平均4.0人低い参加人数となった。原因としては、ITCAのポイント緩和施策によりポイントを取り易くなり、非会員の参加が少なくなったこと。会員数も31名から21名と減少していることなどが上げられる。

平成26年度は、講師料が少々増加したことと、会員数の減収、非会員の参加数の減少により翌年の繰越金が減少した。しかし、講師費用のバランスを取りながら講師選択を実施していくことにより予算的にも研修活動の安定的な運営は可能といえる。

以上

【配布資料②】

平成27年4月吉日
I T C 東京コンソーシアム

平成26年度収支報告

1. 収入の部

費目	金額 (円)	備考
前年度繰越金	90,853	
年度会費	220,000	平成26年度会費22名
研修会収入	30,000	7回開催 (会員無料、非会員@3,000)
交流会収入他	165,000	交流会7回、幹事会1回
受取利息他	26	銀行利息他
合計	505,879	

2. 支出の部

費目	金額 (円)	備考
研修会費用	269,870	
講師料	(160,324)	講師分
会場費	(75,600)	ニッコン プレゼンテーションルーム
その他費用	(33,946)	コピー代他
交流会費用他	204,653	交流会7回
次年度会費預り	10,000	
合計	484,523	

3. 収支残金

¥21,356-

上記の通りご報告致します。

幹事 (会計担当) 福田 豊 印

監査した結果、適正である事を認めます。

監事 川島 元昭 印

【配布資料③】

平成 27 年 6 月 12 日
I T C 東京コンソーシアム

平成 27 年度研修プロジェクト活動計画書 (案)

1. 研修プロジェクトの活動方針

研修プロジェクトは、「I T C 東京コンソーシアム規約」に則り、次のことを目標とし活動する。

- (1) 会員のスキル向上のため、必要と思われる研修を企画・実施する。
- (2) 会員の積極参加をのものと、研修会を通じて会員の相互研鑽と交流を図る。
- (3) 会員の資格維持のための知識ポイント取得機会に寄与する。

2. 平成 27 年度の研修計画

(1) 研修回数

平成27年度は、平成26年度と同様の活動を行なっていく。

ITコーディネータ協会の後援名義申請で届出登録を実施することにより他の組織（武蔵野商工会議所など）との共催を実施する必要はない。したがって、会場も目白の第2ニッコンビルを常設会場することとし、参加人数が多くなりそうなときは他の会場に移すこととする。

また、今年度は後援獲得ポイント目標を10ポイント以上、年間 7 ～ 8回の研修を実施することを目標とする。

(2) 研修テーマ

1. 研修テーマは、昨年実施した会員向アンケートの要望をできるだけ取り入れ実施する。
2. 実施計画

実施時期	開催趣旨とテーマ候補
H27 年 6 月～12 月 (4～5 回予定)	<p>・ ITC として顧客満足度が得られるよう基本スキル・技術を研鑽する。</p> <p>①ITC 東京コンソーシアムの会員が実際に行っている I T C 活動に関して情報提供、意見交換を実施する。</p> <p>②IT 化・IT 技術の最新動向を外部講師に依頼して講演会を開く</p> <p>テーマ候補：中小企業 BCP、リスクマネジメント、コンプライアンス、IT 統制、セキュリティ技術、クラウド・SaaS、IT 経営力大賞の事例、中小企業白書の内容とポイント、イノベーション経営、マイナンバー・個人情報保護法改正に関して、ビックデータ、ISO9000 の改訂、等</p>

H28年1月、 2月、3月 (3回予定)	<p>・ 経営にどのように IT を活用するか IT 戦略の提案素材を研修する。</p> <p>① ベンチャー企業・IT企業の経営者の講演（経営に対する想い、実現のためのITソリューションなど）</p> <p>② ITコーディネータ協会に関するテーマ、東京都中小企業振興公社の施策等</p> <p>③ 中小企業EDI等</p>
----------------------------	--

(3) マルチポイント

1. 目標ポイント10ポイント。
2. 当研究会は1回当たり3時間を実施しているので、 $1.5 \times 7回 = 10.5$ ポイントをマルチポイントとして取ることができる。

(4) 研修場所と開催日など

1. 参加者の便宜を考え、できるだけ開催場所を固定する。目白駅近くのニッコンビル（プレゼンテーションルーム：定員30名）をメイン会場とする。
2. 開催日は、平日を基本に土・日曜日開催も検討する。
3. 研修時間は、18:00から3時間を基本に半日、1日などの開催も検討する。
会員相互の交流のため、研修後の懇親会を行う。（費用は別途徴収）

(5) 研修会費

1. 会員は無償
2. 非会員は3時間コースのとき3,000円とする。
（開催1時間に当たり1,000円を基準に設定を行う）

以上

【配布資料④】

平成27年6月12日
I T C 東京コンソーシアム

平成27年度収支予算書（案）

1. 収入の部

費目	金額（円）	備考
前年度繰越金	21,356	
年会費	250,000	参考：平成26年度に1名分受領
研修会収入	90,000	(非会員@3,000)
交流会収入他	200,000	交流会
受取利息	0	銀行利息
合計	561,356	

2. 支出の部

費目	金額（円）	備考
研修会費用	300,000	
講師料	(200,000)	講師料
会場費等	(100,000)	ニッコン プレゼンテーションルーム (コピー代含む)
交流会費用他	200,000	交流会等（講師分含む）
運営費	20,000	事務用品、幹事会、ホームページ使用料など
その他費用	1,000	振込費用他
合計	521,000	

3. 次年度繰越金

¥ 40,356-

【配布資料⑤】

平成 27 年 6 月 12 日
ITC 東京コンソーシアム

ITC 東京コンソーシアム役員 (27 年・28 年) (案)

役 職	氏 名	担 当
代表幹事	神中 良行	事務局・研修 (リーダー)
副代表幹事	谷澤 一平	研修
幹事	室谷 隆	研修
同	磯沼 茂実	研修
同	寺岡 正雄	研修
同	矢野 一男	広報 (リーダー)
同	福田 豊	会計担当
同	岡 現	特命
同	小野瀬 由一	特命
監事	川島 元昭	